

創造と革新

株式会社 **ルネサスイーストン**

東証 第一部 | 証券コード: 9995

CREATION & INNOVATION

ごあいさつ

To Our Shareholder

株主の皆様におかれましては、日頃より当社事業へのご理解とともに温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。本報告書では、当社第65期第2四半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日）の経営状況をお伝えするとともに、通期の見通しおよび事業戦略についてご説明させていただきます。ご一読のほどよろしくお願い申し上げます。

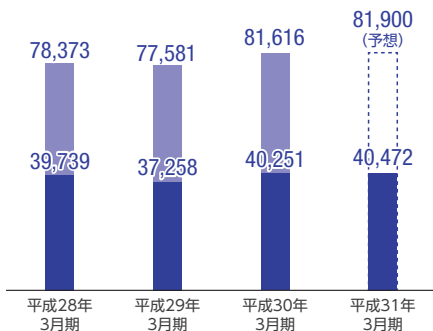
取締役社長 石井 仁

連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

■ 売上高 (百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期



■ 産業分野

スマートファクトリー^{*1}の実現に向けて、ネットワーク技術やセキュリティ強化等の提案・サポートを行い、お客様とともにスマート化、生産性の向上を目指す当社の成長を牽引していく分野です。



■ 自動車分野

先進運転支援システム (ADAS)・自動運転は、今後も伸長が見込まれる分野であり、高機能、高信頼性のルネサスエレクトロニクス製品をコアに、次世代自動車に必要な技術をハード、ソフトの両面よりサポートをしている、当社の売上の柱となる分野です。



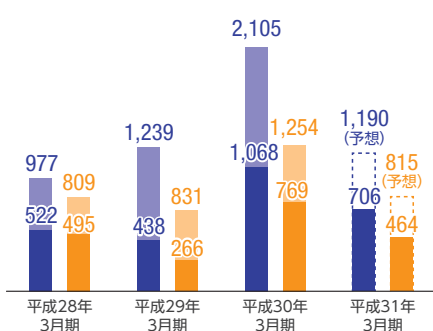
■ アミューズメント分野 ■ 民生・OA・通信分野

IoT^{*2}市場の伸長により、あらゆるものがインターネットに繋がり、人々の生活に快適さをもたらす分野であり、多彩なお客様のご要望に最適な製品と技術を提供し、豊かな暮らし創りの実現に貢献している分野です。

■ 経常利益

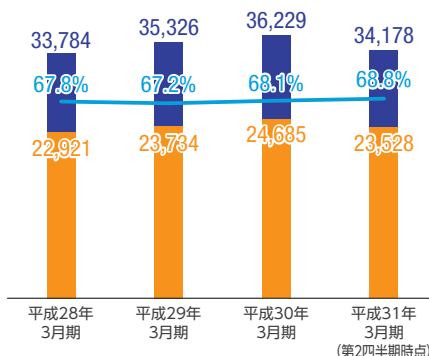
■ 親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期

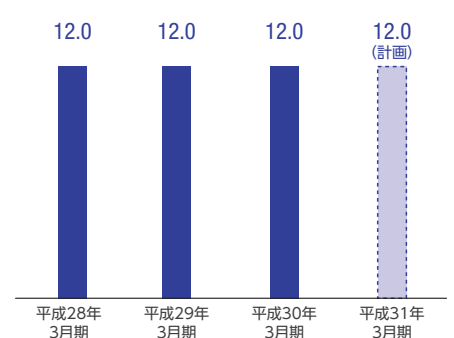


■ 総資産 ■ 純資産 (百万円)

● 自己資本比率 (%)



■ 配当金の推移 (単位:円)



*1 スマートファクトリー (Smart Factory) …工場内のあらゆる機器をインターネットに接続し、品質・状態などの情報を見る化し、設備と人が協調して動作するもの。

*2 IoT…Internet of Thingsの略で様々なものがインターネット/クラウドに接続され、情報交換することにより相互に制御する仕組み。



中期経営計画最終年度に新たな成長エンジンとなる 新規事業 半導体ひずみセンサー「*STREAL*」を立上げ。

Q 上期の営業状況について お聞かせください。

当第2四半期の経済環境は、米国は景気の好循環が持続しておりますが、貿易摩擦の影響等で中国では製造業で生産・投資抑制などの動きがみられ、景気減速が懸念される状況となっております。また、国内は雇用・所得環境の改善などから個人消費は底堅く推移し回復基調が続いております。半導体市場におきましては、平成30年8月の世界半導体売上高は前年同月比14.9%増となり、25ヵ月連続で前年同月実績を上回り、市場の拡大が続いております。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間は、品目別売上高では集積回路はロジックICが自動車分野を中心に減少し、前年同期比88百万円減(0.3%減)の28,152百万円、半導体素子はトランジスタ、パワーデバイスが自動車分野等での増加により、同146百万円増(2.3%増)の6,458百万円、表示デバイスは産業分野等での減少により、同2百万円減(0.2%減)の998百万円、その他は産業分野向け電源等が増加し、同164百万円増(3.5%増)の4,862百万円となりました。その結果、売上高は同220百万円増(0.5%増)の40,472百万円となりました。

売上原価は、前年同期比507百万円増(1.4%増)の36,669百万円。売上高に対する売上原価の比率は、原材料高騰によりマイコン・ロジックIC等の集積回路の仕入価格が上昇したことや、一部高収益製品の生産中止が影響し、前年同期に比べ0.8ポイント増加し90.6%となりました。また、売上総利益は前年同期比286百万円減(7.0%減)の3,802百万円となり売上高に対する売上総利益の比率は前年同期に比べ0.8ポイント減少し9.4%となっております。

販売費及び一般管理費は、半導体ひずみセンサーの研究開発費の計上やベアにともなう人件費と言った戦略的な増加とともに、物流費等の高騰等を受け、前年同期比96百万円増(3.1%増)の3,198百万円となり、営業利益は売上総利益の減少及び販売費及び一般管理費の増加により、同383百万円減(38.9%減)の603百万円となりました。経常利益は、同362百万円減(33.9%減)の706百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同304百万円減(39.6%減)の464百万円となりました。

Q 今後の事業戦略について お聞かせください。

平成31年3月期は、中期経営計画「**PROJECT "C"**」最終年度となり、当社が3ヶ年取り組んできた集大成となる大事な1年になります。通期の連結業績については、売上高819億円(前期比0.3%増)、営業利益11億15百万円(同44.0%減)、経常利益11億90百万円(同43.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益8億15百万円(同35.0%減)を見込んでおりますが、先進運転支援システム(ADAS)

やスマートファクトリーなど自動車・産業分野を中心に新規案件獲得・デザイン・イン活動の実績も堅調に推移しており、中期経営計画の締めくくりの年度として、次年度以降の中期経営計画につなげて参りたいと考えております。

今後も自動車分野・産業分野への深耕をさらに強化するとともに、ルネサスエレクトロニクス(株)の最先端製品を軸にシステムソリューション提案を強く推進することで事業拡大を図るという基本路線の下、お客様の商品開発・企画段階からシステム提案するコンセプト・イン活動や、新規案件獲得・デザイン・イン活動を推進し、単体ビジネスから付加価値ビジネスへの転換による事業拡大を目指して参ります。特にスマート社会で求められる様々な技術革新に対しては、当社が取り扱っている半導体・電子部品等のデバイス、技術サポート・ソフトウェア開発サポートと高度な独自技術をもつパートナー企業と一体となったワンストップ・ソリューションを提案して参ります。

また、新規ビジネスの柱とすべく、「*STREAL*」を本年4月より、設計・開発・製造に着手しました。「*STREAL*」は超小型、高精度、常時計測の三つの特徴を備えた半導体ひずみセンサー事業の総称で、わずか米粒(2.5mm角)程のICチップに全てを集約し、長さ1kmの物体がわずか1mmの伸び縮みを測定できるほどの高い性能を誇り、極めて小さな電力消費での測定を実現し常時データ取得することで人の感覚では感知できないようなものまで計測することが可能となります。「*STREAL*」をあらゆる機器に搭載し、IoTソリューションの基盤製品として世界へイノベーション発信することで暮らしのあらゆる場面で安心・安全・快適な超スマート社会の実現に貢献致します。

海外ビジネスの強化も大きな課題と位置づけており、国内と海外の連携強化に取り組んでおります。海外拠点の売上高は年間200億円に迫ろうとしており、海外現地法人と国内営業の情報共有を図り、シームレスに対応することによってお客様の満足度向上を図っていくほか、ルネサスエレクトロニクス(株)製品と新規ビジネス製品を融合させたソリューション提案を加速させ売上規模のさらなる拡大を図って参ります。また特約店ビジネスにおいても、自動車・産業分野を中心に新規案件獲得・デザイン・イン活動の実績も堅調に推移しており、引き続き特約店営業と一体となった運営を徹底して参ります。

Q 株主の皆様へ メッセージをお願いします。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題と位置づけており、当期の期末配当におきましては、安定配当の維持という基本方針に則り、前期と同額の普通配当12円とさせていただきます。

当社は1954年に電子部品の販売会社として創業して以来、高度経済成長期を経て現在まで、半導体とともに日本の産業を基盤から支えることで成長して参りました。豊富な経験と知識を武器に、常に時代の最先端を行く製品と情報をお客様に提供し、お客様と一体となってより良い製品の開発に貢献してきたと自負しております。これからも当社は、企業理念である「創造と革新」のもと、時代の求める先進的な価値を提供し、社会から必要とされ、信頼される企業を目指して参ります。

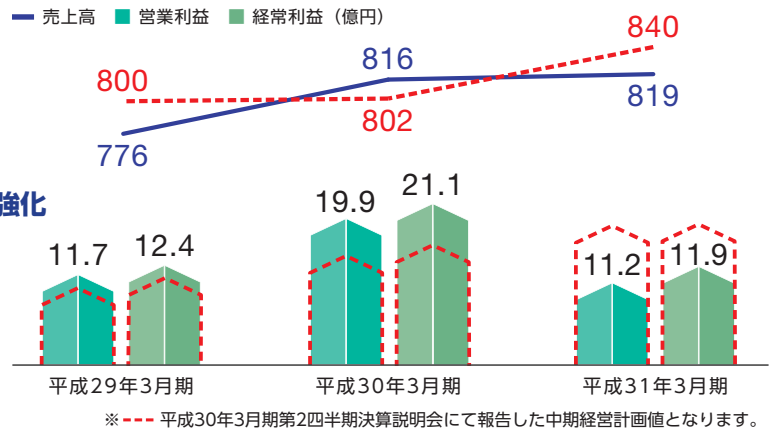
株主の皆様におかれましては、これからも当社事業へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

PROJECT “C”

REC設立10周年、「PROJECT “C”」
最終年度の節目の年

- ・スマート社会を支えるIoTへの積極的な取り組み
- ・成長市場に向けたシステムソリューション提案の強化
- ・新規事業 半導体ひずみセンサー「STREAL」の市場投入

単体ビジネスから付加価値ビジネスへの
転換による事業拡大を目指します。



ワンストップソリューション

One Stop Solution

当社は高度な独自技術をもつパートナーとともに、
お客様に対してワンストップソリューションを提供して参ります。

- パートナー企業の先端技術
- コントローラ & SoC
 - アナログ LSI
 - セキュリティ
 - クラウド & ゲートウェイ
 - センサー & 無線モジュール
 - 電源・電池
 - 表示デバイス
 - SSD
- 開発パートナーの設計支援
- システムインテグレーション (Sler)
 - EMS



One Stop Solution



新規事業

New Business

ネットワーク

Network

半導体ひずみセンサー「STREAL」が世界へ
イノベーション発信します。

STREAL

Innovation by micro force.

いま起こっている微細な変化を、“リアル”タイムに伝える。
目には見えないモノの“リアル”を、現実社会に見える化する。
人とモノ、モノとモノとの、新しい“リアル”をつないでいく。

由来: STRain(ひずみ) + REAL(現実の、本物の) / REAL time(即時性)
デザインコンセプト: 変革・スピード・微細な変化。日本初、日本発。

※STREALとは半導体ひずみセンサーのブランド名称です。
※コンセプトムービーは、以下WEBサイトでご覧いただけます。

<http://www.rene-easton.com>



国内

- 本社
立川営業所
甲府営業所
高崎営業所
大阪営業所
茨城営業所
福岡営業所
名古屋営業所
仙台営業所
物流センター
茨城デザインセンター
- 東京都千代田区神田司町二丁目1番地
東京都立川市富士見町一丁目34番9号
山梨県甲府市丸の内一丁目17番10号
群馬県高崎市栄町16番11号
大阪府大阪市淀川区西宮原一丁目5番28号
茨城県ひたちなか市堀口832番地2
福岡県福岡市博多区博多駅前四丁目1番1号
愛知県名古屋市南中村区椿町15番21号
宮城県仙台市青葉区中央四丁目10番3号
埼玉県さいたま市南区文蔵一丁目18番9号
茨城県ひたちなか市堀口832番地2

国内関連会社

株式会社イーストンワークス

海外関連会社

- 香港
シンガポール
マレーシア (駐在員事務所)
台湾
上海
バンコク
デトロイト
- 瑞薩易事通 (香港) 有限公司
RENEASAS EASTON (SINGAPORE) PTE.LTD.
RENEASAS EASTON (SINGAPORE) PTE.LTD.
(PENANG) REPRESENTATIVE OFFICE
台湾瑞薩易事通股份有限公司
瑞薩易事通 (上海) 貿易有限公司
RENEASAS EASTON (THAILAND) CO.,LTD.
RENEASAS EASTON AMERICA INC.

会社概況

商号 株式会社ルネサス イーストン
 英文商号 RENESAS EASTON Co.,Ltd.
 本社所在地 〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目1番地
 従業員数 473名
 創立 昭和29年12月23日 (商号変更:平成21年4月1日)
 資本金 50億4,267万円
 事業内容 集積回路・半導体素子・表示デバイス及びその他の電子部品・機器等の販売、ソフトウェア開発及び電子機器の開発・設計

役員

代表取締役社長	石井 仁	取締役 (社外)	刈田 祥史
取締役副社長	上野 武史	取締役 (社外)	松村 敦子
専務取締役	岡部 昭彦	常勤監査役	高木 身記成
取締役	星野 亨	常勤監査役 (社外)	菰田 当昭
取締役	高橋 強	監査役 (社外)	田村 和己
取締役	築地 宏夫	監査役 (社外)	土井 豊

執行役員

上席執行役員 技術本部長	川田 裕久
上席執行役員 第3営業本部長	奈良 弘行
執行役員 人事・総務本部長	土屋 義隆
執行役員 第1営業本部長	高井 俊和
執行役員 新規事業推進本部長	澁谷 健
執行役員 財務本部長	中村 俊昭

株式の状況

発行可能株式総数 40,000,000株
 発行済株式総数 23,913,524株 (自己株式 2,513,276株を除く)
 株主数 22,734名

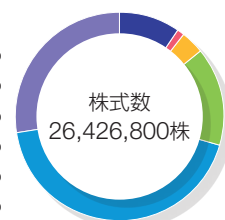
大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
有限会社エターナル	1,916,640	8.01
福島 慎介	1,553,578	6.49
株式会社みずほ銀行	1,127,920	4.71
ルネサスエレクトロニクス株式会社	864,100	3.61
新元工業株式会社	748,400	3.12
ニチコン株式会社	727,000	3.04
横山 淳子	724,000	3.02
双葉電子工業株式会社	704,000	2.94
株式会社日立製作所	612,520	2.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	595,500	2.49

※当社は、自己株式を2,513,276株所有しておりますが、上記大株主からは除外しております。また、持株比率につきましては、自己株式を控除して算出しております。

所有者別分布状況

- 自己名義株式 2,513,276株 9.5%
- 金融商品取引業者 310,277株 1.2%
- 外国法人等 952,609株 3.6%
- 金融機関 4,048,920株 15.3%
- 個人・その他 11,390,053株 43.1%
- その他法人 7,211,665株 27.3%



株主優待のご案内

株主様の日頃のご支援にお応えするとともに、また、中長期的に当社株式を保有していただける安定した株主様の増加を図ること、そして、より多くの皆様に当社事業へのご理解とご支援をいただくことを目的に、株主優待制度を実施しております。



株主優待制度の内容

対象	優待内容
1単元(100株)以上 10単元(1,000株)未満の株主様	1,000円相当のクオカード
10単元(1,000株)以上の株主様保有期間が3年未満	2,000円相当のクオカード
10単元(1,000株)以上の株主様保有期間が3年以上*	3,000円相当のクオカード

贈呈時期 毎年3月31日を基準日として年1回実施。クオカードは6月下旬の定時株主総会後の決議通知に同封し発送

*10単元(1,000株)以上を3年以上継続して同一株主番号で記載または記録された株主様といたします。

株主メモ

決算期 毎年 3月31日 (年1回)
 定時株主総会 毎年 6月
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1
 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
 同連絡先 東京証券取引所 (市場第一部)
 日本経済新聞
 上場証券取引所 公告の方法

株式に関するお手続きについて

●特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定*	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711 (通話料無料) [手続き書類のご請求方法] ○音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufj.jp/daikou/
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)

*特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式をお選びいただけません。

●証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)

※上記以外のお手続き、ご照会等は口座を開設されている証券会社等にお問合せください。



「CSR報告書2018」を発行

「CSR報告書2018」を発行いたしました。社会とのコミュニケーションを大切に、技術商社としての事業活動を通じて、継続可能な社会の実現に貢献して参ります。

http://www.rene-easton.com/company/csr_top.html

